

語数：152語 目標：105秒以内（WPM 87） ジャンル：投書 ねらい：主張は逆接の後ろ

 **場面** 英字新聞の中学生投書コーナー。「学校のそうじは生徒がしなくてよいのでは」という話題に、ひとりの生徒が答えています。国語で習った主張の見つけ方は、英語でも同じはず。

 **やり方** ① 合図でスタート→ふつうの速さで最後まで読む→読み終わった秒数をメモ ② 設問(1)は本文を見ないで答える。(2)～(4)は本文から探してよい（探すのも速さの練習！） ③ 裏面で丸つけ→WPMを計算 ④ 別の日に同じ文章で2回目挑戦—読んだことのある文を速く読むのが、速読のいちばんの練習です。

読 新聞の投書です。

The Ten Minutes We Clean — Rin, 14
Some people say students should not clean the school. They say, "Cleaning is a job for adults. Give the time back to study." I understand this. Ten minutes a day is fifty minutes a week, and I have a math test tomorrow.
However, I changed my mind in June. Our class cleans the hallway near the first-grade classrooms. One day I found a small paper crane on the floor, half broken. I almost swept it away. Then I looked at it again and put it on the teacher's desk. The next morning, a first-grade student was looking for it, and her face when she found it — I will not forget that.
Cleaning is not only about dirt. It is ten minutes when we look closely at the place we share. A school we only use is a building. A school we take care of becomes ours.

 sweep=はく paper crane=折り鶴 take care of=大切にする

問 設問（10点満点） (1)は本文を見ずに、(2)～(4)は探してOK。

(1)	（本文を見ないで）リンの主張は？ ア. そうじは大人の仕事にすべきだ イ. そうじの時間を勉強にあてるべきだ ウ. そうじの時間を十分から二十分に増やすべきだ エ. そうじの時間は、共有する場所をよく見る時間として意味がある	3点 ()
(2)	リンの考えを変えたできごとは？ ア. 折り鶴を見つけて先生の机に置いた イ. 数学のテストで点が取れた ウ. 一年生の教室をそうじした エ. 友だちと議論した	2点 ()
(3)	「そうじはいらない」と言う人の理由は？ ア. 校舎がよごれないから イ. 生徒がけがをするから ウ. 十分では終わらないから エ. そうじは大人の仕事で、時間を勉強に返すべきだから	2点 ()
(4)	本文の内容と合うものは？ ア. 折り鶴を落としたのはリンの友だちだった イ. リンのクラスは三年生の教室前をそうじしている ウ. リンは1日十分のそうじを週五十分と数えている エ. リンははじめからそうじに賛成だった	3点 ()

 **WPM（1分あたりに読めた語数）＝速さの記録** 105秒で読めたらWPM 87＝目標達成
WPM ＝ 152語 × 60 ÷ かかった秒数 → I回目_____ / 2回目_____

答 解答とポイント

(1)	エ	However以降＋最終段落。逆接の後ろに筆者の本音。
(2)	ア	found a small paper crane ～ put it on the teacher’s desk。
(3)	エ	Cleaning is a job for adults. Give the time back to study。前半は反対側の意見の紹介。
(4)	ウ	Ten minutes a day is fifty minutes a week。最初はI understand this（反対側に理解を示す）、落とし主はa first-grade student、そうじ場所もnear the first-grade classrooms。

☆速く読むコツ Level 4 意見文はまず「反対側の意見」をていねいに紹介するのが型。だから前半だけ読むと筆者の考えを取りちがえる。However / But が来たら、そこで姿勢を立て直す—このI語の前と後ろで、書き手の立ち位置は入れかわる。

■ クリア条件 8点以上 かつ WPM 87以上（105秒以内）→ 次のLevel 5へ。
とどかなかったら一別の日に同じ文章で2回目。2回目は必ず速くなります。それでも設問をまちがえたら、コツを読んでから初見読解ラダーの同じくらいのLevelで力だめしを。

📊 記録 得点___／10 1回目WPM_____ 2回目WPM_____ クリア ☐